



平成29年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月13日

上場取引所 福

上場会社名 メディアファイブ株式会社

コード番号 3824 URL <http://www.media5.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 上野 英理也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長

(氏名) 河野 活

TEL 092-762-0555

四半期報告書提出予定日 平成28年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第1四半期の連結業績(平成28年6月1日～平成28年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第1四半期	317	7.4	△3	—	△3	—	△5	—
28年5月期第1四半期	295	18.4	12	—	12	—	12	—

(注) 包括利益 29年5月期第1四半期 △2百万円 (—%) 28年5月期第1四半期 16百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第1四半期	△5.81	—
28年5月期第1四半期	14.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年5月期第1四半期	535	388	72.7	450.37
28年5月期	612	400	65.4	463.38

(参考) 自己資本 29年5月期第1四半期 388百万円 28年5月期 400百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年5月期	—	—	—	—	—
29年5月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年5月期の連結業績予想(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	629	4.8	△18	—	△18	—	△20	—	△23.16
通期	1,408	10.1	14	△79.6	14	△79.5	7	△88.3	8.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年5月期1Q	909,600 株	28年5月期	909,600 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

29年5月期1Q	46,000 株	28年5月期	46,000 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年5月期1Q	863,600 株	28年5月期1Q	847,600 株
----------	-----------	----------	-----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付書類】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の経済政策や金融政策等の効果により緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、中国経済の減速や英国のEU離脱などによる景気への影響が懸念されるなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの属する情報サービス業界では、IT関連投資は横ばい傾向にあり、首都圏における高度IT人材の需要は継続するものと考えられます。

このような環境の中、ソリューション事業B to Bソリューショングループ及びソリューション事業運用・サポートグループは、東京地区への人員の配置等を積極的に行い、新規取引先及び既存取引先において稼働者数を伸ばしたことで、売上高が増加いたしました。なお、優秀な人材の囲い込みを目的に、ITエンジニアの技術力向上や作業能力の実績等に応じて労務費も上昇させております。また、福岡・東京間の人員配置による転勤諸費用等で販売費及び一般管理費が増加しております。

ソリューション事業B to Cソリューショングループは、前連結会計年度に引き続き、安定的にシステム開発案件を受注しております。引き続き、中小企業のITを支援する「OFFICE DOCTOR」サービスを軸にワンストップ型ソリューション提案を推し進めております。

工事関連事業は、やや低調なスタートとなりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高317,812千円（前年同四半期は295,975千円）、売上総利益115,428千円（同118,371千円）、営業損失3,147千円（前年同四半期は営業利益12,371千円）、経常損失3,152千円（前年同四半期は経常利益12,311千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失5,021千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益12,491千円）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。（各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおります。）

①ソリューション事業B to Bソリューショングループ

ソリューション事業B to Bソリューショングループは、高度IT人材の需要が高い東京地区への人員の配置等を積極的に行い、新規取引先及び既存取引先において稼働者数を伸ばしてまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は216,504千円（前年同四半期は200,273千円）、セグメント利益は36,925千円（同46,505千円）となりました。

②ソリューション事業運用・サポートグループ

ソリューション事業運用・サポートグループは、東京地区を中心に、大規模な基幹システムの運用・サポート業務に従事しており、高スキルを背景とした高収益性グループの特色を出し、政策的に営業活動を行っております。その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は65,832千円（同58,899千円）、セグメント利益は14,296千円（同12,248千円）となりました。

③ソリューション事業B to Cソリューショングループ

ソリューション事業B to Cソリューショングループは、前連結会計年度に引き続き、安定的に中規模・小規模のシステム開発案件を受注しております。また、中小企業のITを支援する比較的ライトな「OFFICE DOCTOR」サービスは、取引社数・取引金額ともに増加しております。その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は19,210千円（同24,455千円）、セグメント損失は1,493千円（前年同四半期はセグメント利益1,762千円）となりました。

④工事関連事業

工事関連事業は、福岡県の各種テナント・賃貸ビル等の内装工事・外装工事を中心に事業を行っております。当第1四半期連結累計期間は、既存先への提案型営業を強化し、新規案件獲得の動きに注力いたしました。その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は11,619千円（前年同四半期は9,106千円）、セグメント損失は2,609千円（同2,624千円）となりました。

⑤飲食事業

飲食事業は、平成28年4月に事業を譲受けたスイス料理ハウゼの店舗運営に関する事業であります。当第1四半期連結累計期間における売上高は4,710千円、セグメント損失は3,509千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債・純資産の状況

(資産)

資産合計は535,351千円(前連結会計年度末は612,030千円)、うち流動資産414,075千円(同495,879千円)、固定資産121,275千円(同116,150千円)となりました。

その主な内訳は、流動資産については現金及び預金236,342千円(同317,656千円)、売掛金137,926千円(同136,387千円)等です。固定資産については有形固定資産20,802千円(同20,683千円)、無形固定資産2,852千円(同2,450千円)、敷金及び保証金27,093千円(同26,336千円)等です。

(負債)

負債合計は146,408千円(同211,726千円)、うち流動負債は125,770千円(同190,210千円)、固定負債は20,637千円(同21,516千円)となりました。

その主な内訳は、流動負債については買掛金8,325千円(同8,671千円)、未払費用18,477千円(同89,736千円)等です。固定負債については長期借入金5,315千円(同7,316千円)、繰延税金負債15,322千円(同14,200千円)です。

(純資産)

純資産合計は388,942千円(同400,303千円)、うち株主資本347,884千円(同361,576千円)、その他の包括利益累計額41,058千円(同38,596千円)等です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年7月14日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	317,656	236,342
売掛金	136,387	137,926
仕掛品	472	1,702
原材料及び貯蔵品	1,161	1,351
その他	40,652	37,175
貸倒引当金	△451	△421
流動資産合計	495,879	414,075
固定資産		
有形固定資産	20,683	20,802
無形固定資産	2,450	2,852
投資その他の資産		
敷金及び保証金	26,336	27,093
投資有価証券	57,720	61,260
その他	8,960	9,268
投資その他の資産合計	93,016	97,621
固定資産合計	116,150	121,275
資産合計	612,030	535,351
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,671	8,325
1年内返済予定の長期借入金	8,004	8,004
未払法人税等	28,233	1,325
未払消費税等	25,868	20,103
賞与引当金	—	35,238
未払費用	89,736	18,477
その他	29,696	34,297
流動負債合計	190,210	125,770
固定負債		
長期借入金	7,316	5,315
繰延税金負債	14,200	15,322
固定負債合計	21,516	20,637
負債合計	211,726	146,408

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	179,825	179,825
資本剰余金	145,525	145,525
利益剰余金	45,049	31,357
自己株式	△8,823	△8,823
株主資本合計	361,576	347,884
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,596	41,058
その他の包括利益累計額合計	38,596	41,058
非支配株主持分	130	—
純資産合計	400,303	388,942
負債純資産合計	612,030	535,351

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)
売上高	295,975	317,812
売上原価	177,603	202,384
売上総利益	118,371	115,428
販売費及び一般管理費	106,000	118,576
営業利益又は営業損失(△)	12,371	△3,147
営業外収益		
受取利息	5	0
雑収入	12	30
貸倒引当金戻入額	—	30
営業外収益合計	18	60
営業外費用		
支払利息	73	46
雑損失	4	19
営業外費用合計	77	65
経常利益又は経常損失(△)	12,311	△3,152
特別損失		
固定資産除却損	226	—
特別損失合計	226	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	12,084	△3,152
法人税、住民税及び事業税	264	132
法人税等調整額	△64	1,735
法人税等合計	200	1,868
四半期純利益又は四半期純損失(△)	11,884	△5,021
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△606	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	12,491	△5,021

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	11,884	△5,021
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,231	2,461
その他の包括利益合計	4,231	2,461
四半期包括利益	16,116	△2,559
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,723	△2,559
非支配株主に係る四半期包括利益	△606	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。